指導と評価の年間計画（シラバス）

学校番号	1205
大阪府立岬高等学校　総合学科	

令和　　2 年度　　国語　　科

教科	国語　　科	科目	古典B	単位数	2　　単位	年次	3　年次
使用教科書（出版社）	「新編　古典B」（大修館書店）						
副教材等（出版社等）	自校作成プリント等						

1．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、古典に親しむことを目標とします。

・古典に親しみ、文学や日本の文化への関心や理解を深めるため、1・2年生の学習内容を復習しながら、作品の読解をしていきます。

・百人一首の単元では、百人一首大会の実施を目標とします。

・授業はプリントを用いて行います。

・プリントは毎時間集めて評価します。

・提出物だけでなく、毎時間の授業への取り組みを評価します。

2．学習の到達目標

・古典としての古文と漢文を読む能力を養う。
・古典を学びながら、ものの見方、感じ方、考え方を広くしてゆく。
・古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

3．学習評価（評価基準と評価方法）

	a.関心・意欲・態度	b.話す・聞く	c.書く能力	d.読む能力	e.知識・理解
観点の趣旨	それぞれの教材に興味をもって取り組む姿勢をもつ。それぞれの作者や作品に関心を示すとともに、作者が生きた時代や作品が生まれた時代背景を理解しようとする。			文法や古語をふまえて、内容を理解しようとする。主語に注意しながら作者や登場人物の行動や心情を読み取っていく。	それぞれの文学史的な意義や位置づけを理解している。それぞれの作品の書かれた時代の習慣や基本的な事柄を理解している。文語文法の基本的な知識を持っている。
評価方法	・行動の観察 ・記述の点検 （プリント等）			・記述の確認および分析 （プリント等） ・定期考査	・行動の観察 ・記述の確認 （プリント等） ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4. 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元（題材）の評価規準	主な評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	都への思い	【中古の文学】 教材： 日記 『更級日記』 「あこがれ」	○			○	○	a：教材に興味をもって学習に取り組んでいる。 『更級日記』や作者菅原孝標女について関心をもち、女流日記文学を理解しようとしている。 d：話の内容を理解している。 語句に注意しながら現代語訳をしよとしている。 文章に即して作者の心情を読み取っている。 e：『更級日記』や作者菅原孝標女について、文学史的な位置づけを理解している。	プリント 授業態度 観察（発言・発表） 定期考査
	愛の始まり	【中古の文学】 教材： 物語 『源氏物語』 「若紫」	○			○	○	a：教材に興味をもって学習に取り組んでいる。 『源氏物語』や作者紫式部について関心をもち、理解しようとしている。 d：「若紫」までのあらすじと導入文を理解している。 話の展開を理解している。 語句に注意しながら現代語訳をしよとしている。 登場人物の行動と心情を読み取っている。 光源氏が垣間見をする状況や女子に対する心情やその理由を読み取っている。 女子の容貌、行動、境遇などを読み取っている。 e：平安時代の結婚形態、習慣などについて、基本的な事柄を理解している。 『源氏物語』や作者紫式部について、文学史的な位置づけを理解している。	プリント 授業態度 観察（発言・発表） 定期考査
2学期	歴史と人間	【中世の文学】 教材： 歴史物語 『大鏡』 「競べ弓」「鶯宿梅」	○			○	○	a：教材に興味をもって学習に取り組んでいる。 『大鏡』や歴史物語について関心をもち、理解しようとしている。 d：『大鏡』が老人たちの思い出話の形式であることを読み取っている。 話の展開を理解している。 語句に注意しながら現代語訳をしよとしている。 登場人物の行動と心情を読み取っている。 e：歴史的な事実を理解している。 敬語について理解している。 『大鏡』の構成や内容、歴史物語としての特色や文学史的な位置づけを理解している。	プリント 授業態度 観察（発言・発表） 定期考査
	英雄の物語	【漢文】 教材： 物語 『史記』 「鴻門の会」「四面楚歌」	○			○	○	a：教材に興味をもって学習に取り組んでいる。 『史記』のおもしろさを読み取ろうとしている。 さまざまな人物像に、興味や関心を持とうとしている。 d：話の展開を理解している。 語句に注意しながら現代語訳をしよとしている。 登場人物の行動と心情を読み取っている。 e：歴史的な事実を理解している。 「四面楚歌」という言葉は現在どのような意味で使われているかを理解している。 『史記』の内容や作者、文学史な位置づけを理解している。	プリント 授業態度 観察（発言・発表） 定期考査
3学期	恋の歌	【和歌】 教材： 『百人一首』 「百人一首の恋の歌」 「百人一首」	○			○	○	a：教材に興味をもって学習に取り組んでいる。 『百人一首』に関心を持ち親しもうとしている。 d：和歌の内容を理解している。 解説文を読み、それぞれの和歌の内容や表現を理解している。 e：和歌のリズムと内容に注意し、音読している。 和歌の修辞や表現方法を理解している。 『百人一首』の文学史な位置づけについて理解している。	プリント 授業態度 観察（発言・発表） 協働的な活動 定期考査